

# マネーplus+

## お金とくらしの 情報通信

2024.FEB  
vol.12

JAから、相続や資産形成・資産運用などに役立つ  
基礎知識やトピックスをお届けします。

Column  
耳寄り情報



©よりぞう

### Message



貯金でお金を持っていても、  
円安や物価の高騰（インフレ）により  
貯金の価値は減ってしまいます。  
いざ必要となった際の  
「お金が足りない」に備えるため、  
資産を守りながら運用し、対策を  
行っていきませんか？



資産運用の専門家がお届けします/  
ワイズ・アセット・デザイン 代表

山口 曜一郎  
Yamaguchi Yoichiro

## 円安とインフレでお金の価値が減る？

最近、円安やインフレでお金の価値が減るという話を  
耳にすることはありませんか。今回は、それぞれがどのよ  
うなものかみていきましょう。

### 円安とは？

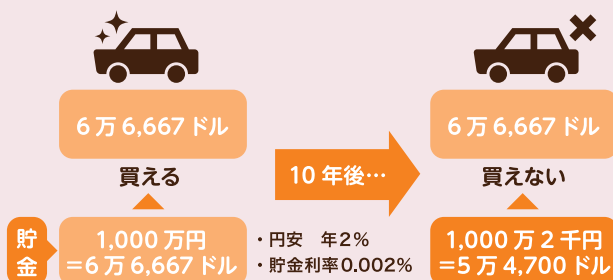
「円安」とは、円の価値が下がることです。以前は1ド  
ルをもらうのに120円渡せばよかったのに、円安にな  
ると、150円渡さないともらえなくなります。では、円安で  
お金の価値が減るとはどういうことでしょうか。

例えば、円の貯金を1,000万円持っていて、為替レ  
ートが1ドル＝150円とすると、この貯金は1,000万円  
÷150円＝6万6,667ドルと同じ価値をもちます。そのた  
め、6万6,667ドルの高級外車を購入できます。

ここから毎年、円安が2%ずつ進んでいくと、1ドル＝  
150円の為替レートは1年後に150円+2%＝153円、2  
年後に153円+2%＝156.06円、10年後には1ドル＝  
182.85円となります。

円の貯金利率が0.002%だとすると、10年後の貯金  
額は1,000万2千円となりますが、これは1,000万2千円  
÷182.85円＝5万4,700ドルと同じ価値をもちます。こ  
れでは、もう前述の高級外車は買えません。これが、円

■円安が進むと…？



安でお金の価値が減るということです。

### インフレとは？

一方、「インフレ」とは、食パンや卵、ガソリン代など  
様々なモノやサービスの価格が上がることです。1,000  
万円の貯金があるとしたら、今はこの貯金で1,000万円  
の家を購入できます。

ここから毎年、建材、壁紙、人件費などが上昇し、住宅  
の価格が2%ずつ上がっていくとすると、1年後に1,000  
万円+2%＝1,020万円、2年後に1,020万円+2%＝  
1,040万4千円、10年後には1,219万円となります。

円安の例と同じ利率だとすると、1,000万円の貯金は  
10年後に1,000万2千円となるので、今は買える家が10  
年後には買えなくなってしまいます。

### 少しずつでも資産を運用しよう

これが、お金の価値が減るということです。円安やイン  
フレが進むと手元のお金が目減りしてしまいます。これ  
らに対応するためにも、少しずつでも資産を運用し、守っ  
て増やしていくことが大切です。

■インフレが進むと…？

